

予 算 要 求 資 料

令和5年度当初予算

支出科目 款：教育費 項：教育総務費 目：教育指導費

事業名 幼児教育総合推進事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

教育委員会 学校支援課 総合支援第一係 電話番号：058-272-1111(内8666)

E-mail：c17782@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 1,000 千円 (前年度予算額：1,000 千円)

<財源内訳>

区分	事業費	財 源 内 訳							
		国庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	1,000	0	0	0	0	0	0	0	1,000
要求額	1,000	0	0	0	0	0	0	0	1,000
決定額	1,000	0	0	0	0	0	0	0	1,000

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨（現状と課題）

幼児教育の一層の振興を図るために、令和3年度策定の「岐阜県幼児教育アクションプラン【改訂版】」を5年計画で実施する。そのため、「岐阜県幼児教育推進会議」において、このプランの検証とともに、今後の岐阜県の幼児教育の方向性を総合的に検討し、県内 広く幼児教育の充実が図られるよう、『研究団体』に実践研究を委託し、その成果を県内に普及する。

(2) 事業内容

① 幼児教育推進事業

・岐阜県幼児教育推進会議

幼児教育の一層の充実に向け、有識者や行政・学校関係者、NPO法人、PTA代表、県の関係各課による「岐阜県幼児教育チーム」で構成する「岐阜県幼児教育推進会議」を設置し、成果や実践事例をより効果的に県内に広める方策や今後の岐阜県の幼児教育における質の高い教育・保育に向けて、「岐阜県幼児教育アクションプラン【改訂版】」を検証する。

・実践研究指定園への支援訪問

「岐阜県幼児教育アクションプラン【改訂版】」の具現に向けて、実践研究が計画的かつ組織的に進められ、確かな成果が上げられるよう、指定園を訪問し、支援する。

② 「岐阜県幼児教育アクションプラン【改訂版】」の推進

・研究団体による実践研究

幼児教育の充実について、岐阜県幼稚園教育研究協議会（公私立幼稚園からなる研究団体）に実践研究を委託することにより、県内全ての公私立幼稚園に研究成果の普及を図る。

(3) 県負担・補助率の考え方

県負担10/10

(4) 類似事業の有無

無し

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
報償費	24	委員謝金
旅費	171	委員旅費、指導訪問費
消耗品費	3	会議資料代等
会議費	2	お茶代
委託料	800	幼児教育研究団体への研究委託
合計	1,000	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

・第3次岐阜県教育ビジョン

基本方針3 未来を切り拓くための基礎となる力を育む教育の推進

目標18 人間形成の基礎を培う幼児教育の充実

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

令和3年度策定の「岐阜県幼児教育アクションプラン【改訂版】」の内容を実施し、令和8年度までに、岐阜県内全ての幼稚園や保育所、認定こども園と小学校が、幼保小の連携・接続に積極的に取り組み、幼児期から児童期の教育の一層の充実を図ることを目指す。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R26)	R3年度 実績	R4年度 目標	R5年度 目標	終期目標 (R5)	達成率
①幼保小の連携における教育課程の編成・指導の工夫をした小学校の割合	62.6%	90.0%	95.0%	100.0%	100.0%	90.0%

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	<p>(1) 岐阜県幼児教育推進会議の開催（全2回）</p> <p>(2) 研究団体への指定による実践研究 「第2次岐阜県幼児教育アクションプラン」具現のための研究実践を委託し、県内全ての公私立幼稚園に研究成果の普及を図った。 成果としては、岐阜県幼児教育推進会議において、「第2次岐阜県幼児教育アクションプラン」の実践状況について把握するとともに、その取組の成果と課題を明らかにした。</p>
令和3年度	<p>(1) 岐阜県幼児教育推進会議の開催（全2回）</p> <p>(2) 研究団体への指定による実践研究 「第2次岐阜県幼児教育アクションプラン」具現のための研究実践を委託し、県内全ての公私立幼稚園に研究成果の普及を図った。 成果としては、岐阜県幼児教育推進会議において、「第2次岐阜県幼児教育アクションプラン」の実践状況について把握するとともに、その取組の成果と課題を受けて、「岐阜県幼児教育アクションプラン【改訂版】」を策定した。</p> <p>指標① 目標：90% 実績：90% 達成率：100%</p>
令和4年度	<p>令和6年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：_____ 実績：_____ 達成率：_____ %</p>

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3:増加している 2:横ばい 1:減少している 0:ほとんどない 	
(評価) 3	令和3年度に策定した「岐阜県幼児教育アクションプラン【改訂版】」に基づく検証や県内に幼児教育の充実を図る必要があるため。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3:期待以上の成果あり 2:期待どおりの成果あり 1:期待どおりの成果が得られていない 0:ほとんど成果が得られていない 	
(評価) 2	各所属に配布された「岐阜県幼児教育アクションプラン【改訂版】」を基に、それを積極的に活用することで、幼保小の連携・接続の在り方への理解を得ている。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2:上がっている 1:横ばい 0:下がっている 	
(評価) 2	「岐阜県版接続期カリキュラム」を幼児教育・保育に関わる行政機関から成る「幼児教育チーム」が連携して普及・啓発を図る。

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 「岐阜県幼児教育アクションプラン【改訂版】」を、県内全ての市町村及び幼稚園等へ広め、県内どこでも一定水準の幼児教育が行われる必要がある。

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 幼稚園や保育所等と、家庭・地域社会、行政機関等が連携した教育・保育が推進されるようにする。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	
組み合わせる理由 や期待する効果 など	【〇〇課】